

特別養護老人ホーム フラワーガーデンひまわり
令和6年度 第1回 運営推進会議

議 事 録



特別養護老人ホーム フラワーガーデンひまわり
令和6年度 第1回 運営推進会議 議事録

開催日時：令和6年5月14日（火）14：30 終了時刻15：13

開催場所：特別養護老人ホーム フラワーガーデンひまわり 地域交流室

運営推進委員紹介

- ・ 坂出市健康福祉部かいご課 1名
- ・ 坂出市健康福祉部地域包括支援センター 1名
- ・ ご家族代表 3名

職員紹介

- ・ 管理者 1名
- ・ 生活相談員 1名
- ・ 介護主任 1名
- ・ ユニットリーダー 1名

※計画作成担当者の登尾は、本日、介護支援専門医の更新研修参加の為欠席。

運営報告

・ 入居状況について

令和6年4月30日現在の入居状況を報告。3月2件の退居後、4月に入居が1件あって、現在1室調整中。平均介護度4.4、平均年齢87歳、うち2名の方が看取りケア中である。

・ ショートステイ利用状況

4月末の登録者（実人数）19名、平均介護度2.7 稼働率は93%でした。男性延人数87名、女性延人数192名で、延べ279名で女性の利用が多くなっている旨を説明。実人数は19名でしたが、先月より稼働率が大幅に改善。短期間の定期利用の件数が多くなり、稼働率が改善したと考えられる。また、1件短期利用からロング利用の希望の相談を頂き、将来は特養の入居も検討中。

・ 4月30日現在 住宅型有料老人ホーム／不動産賃貸住宅入居状況

有料老人ホーム：入居者5名（男性：2名 女性：3名）

4月に施設最高齢となる102歳の方が入居され、満床になりました。男女比率は男性2名、女性3名となっている。日常生活の支援では、ホームヘルプサービスやデイサービス（デイケア）を利用し、入浴やレクリエーションに参加されている。感染予防に十

分注意し、過ごされている。入居者1名、自宅復帰を強く望まれており5月末に退居の予定。4月末から5月のゴールデンウィーク期間に入居者2名が新型コロナウイルス陽性と診断。居室内での隔離生活を、介助等で関わった職員も3名陽性と診断。自宅療養を余儀なくされた。

不動産賃貸住宅：入居者4名（男性：3名 女性：1名）

お元気な方が多く、日常生活動作はほぼ自立。住宅型有料老人ホームと同様、ホームヘルプサービスやデイサービスを利用し、新しい生活様式の中、散歩や買い物など、外出を楽しまれている旨を報告。感染症の発生はなかった。

・日常生活、行事、イベント

今年こそは、桜を見に行こうと検討していましたが、入居者の健康管理上、実施には至っておらず、施設内において季節を感じられる手作りおやつレクを実施。4月は抹茶のババロア・抹茶と和菓子を提供。5月は冷やし抹茶ゼリー・いちごゼリーを提供。

「冷たくて美味しい」と大変喜ばれました。

6月は、各フロアで毎年恒例のケーキバイキングを予定。カフェ風の雰囲気の中、ゆっくり楽しんでいただけるよう計画中。次回の運営推進会議で報告させていただければと思います。

・介護事故、ヒヤリ・ハット報告

介護事故について、令和6年3月1日から令和6年4月30日までの期間、行政への報告はなく、ヒヤリ・ハット報告が5件あった。

転倒・滑落が3件 薬に関する内容が2件あり、転倒・滑落はいずれも自動行動によるものであった。薬に関しては、ショートステイ利用者がご自身で内服されたうちの1錠が床にあったのを確認。もう一件は誤薬でした。

誤薬や薬の飲み忘れは生命に関わることであり、再度、職員同士でダブルチェックを行い、服薬に印字されている、氏名・いつ飲む薬なのか必ず声に出し、指差し確認を徹底し、飲み込みまで確実に確認。また、看護職員はより分かりやすいように、服薬に赤や黒のペンでアンダーラインを引くよう対策を講じた。

・各委員報告

3月・4月開催予定だった、給食委員会、事故防止検討委員会、身体拘束廃止検討委員会・虐待防止検討委員会は、職員の都合等により中止。4月に職員体制も整い、5月より順次再開していく。

【ご意見・苦情受付】

ご意見・苦情 0件

6. 運営推進委員より

市職員：資料もしっかり作られていて特にありません。

市職員：イベントは楽しみの一つであり、利用者にとっても大切なことだと思います。
イベントの写真から、ご自身で食べられる様子が拝見でき、非常に良いことだと思いました。大変だと思いますが、これからも宜しくお願いします。

施設：ありがとうございます。

家族：1日1日を大事に過ごしていけたらと願っている。

いつもありがとうございます。

家族：入居前はデイサービスとショートを利用していましたが、認知症の進行は避けられず、家では常に陰しい表情をしていた。総合病院から退院後、特養に入居となったが、入居当初は「家に帰る」「迎えに来て」と再々言うのではないかと不安でしたが、今は表情も柔らかくなって、ここが『私の家』、生活するところと認識している様子。妹と面会に来るのが楽しみです。

施設：職員が撮った写真を見られたと思いますが、本当にいい表情をされていたので、採用させてもらいました。

家族：細かいところまで良く考え対応してくれている。何も言うことはありません。ありがとうございます。

家族：一つ確認したいのですが。面会時、母の顔が白くなったように見える。以前、何か変更されたというふうに聞いた記憶があるが、変更されたものがありますか？

施設：施設で変更したのは、ボディーソープとシャンプー リンスをヤシの実成分が入ったものに変更しました。職員も入浴介助や頻繁に手洗い消毒することから、手の荒れの報告もあり、ヤシの実の成分が入ったものを使うと、入居者の皮膚や頭皮のトラブルの報告もなくなり、また、職員の手の荒れも改善しているとのことで継続している。また、コロナ感染の感染状況によって、3年以上外に出ていないことも要因かもしれない旨を伝えた。

家族：そうですか。外に出ていないということも影響してるかもしれませんね。ありがとうございます。

施設：他にご質問 ご意見等伺うも、特に質問 意見はなし。

次回、令和6年7月9日（火）14：30～予定

